

会報

# かけはし

(題字 支部長 神山則幸)

令和 2 年 8 月 1 日  
第 54 号  
発行者  
神山 則 幸

## 外出自粛中に思うこと

支部長 神山 則幸



令和二年の幕開けは、新型コロナウイルス感染症により想像を絶する事態に  
なつてしまいました。非常事態宣言が出され、外出自粛が求められる中、計画をされていた全ての行事が中止となり、組織の機能が停滞してしまいました。

そのような状況の中、各班におかれましては、書面での総会が実施され、新年度の活動を始められましたことに敬意を表する次第であります。その結果、令和二年度の会員数は、川口班二二七名、蕨・戸田班七七名、草加班九六名、朝霞班一〇九名となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日本中が脅かされる日常となった。感染は日毎に拡大し、



## 今を生きる

草加班 平野 恵美子

令和二年は日本にとって輝かしいオリンピックの年となるはずだった。しかし新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日本中が脅かされる日常となった。感染は日毎に拡大し、

題もありました。特に学校教育における ICT 活用の有用性が話題となる中、必ずや今後取り組まれていくべきものと思えます。しかしながら、経済活動回復のため多額の予算が使われ、教育費予算が取れるかどうか心配なところではあります。

また、外出自粛の中で、多くのメディアに触れる機会が多くなりましたが、カタカナ語の多さに意味が理解できず閉口しました。漢字の持つ意味を大切にしてもらいたいと思うのは時代遅れなのではないか。因みに ICT とは、インフォメーション & コミュニケーションテクノロジーですが、漢字では情報通信技術です。どちらが分かりやすいかは、人それぞれでしょうか。

世界中が苦しい戦いを強いられた。オリンピックの延期、自粛生活、突然の休校、緊急事態宣言の発令と私たちの生活も社会も変化しました。

退職校長会の総会をはじめ、ありとあらゆる会合が中止となり、三密を避ける生活となった。それは寂しいことだが、自分の命を守る

とともに、相手や大切な人の命を守ることもあった。そんな中医療従事者の方々や、生活を支える仕事に携わっている方々の懸命な努力により、私たちの日常が保たれていることを、つくづくありがたいたいと感じさせられた。

緊急事態宣言が解除され、六月からやっと学校の再開となった。分散登校からのスタートだが、子どもあつてこそ「学校」である。遅れた学習を取りもどすこと、教育課程の見直し、学習形態の工夫等、学校はやるべきことが山積している。コロナと共存する生活の中、一日も早く事態が落ちついて子どもたちの笑顔あふれる学校になつてほしいと切に願う。

コロナが蔓延する前の私は、料理教室や英会話教室、世界遺産を巡る旅を楽しんでいた。又、子どもたちの学力向上のため土曜寺子屋にも携わらせてもらっていた。

しかし時代は確実に変化している。コロナと共存しながら、できる活動のやり方を考えていかなければならない。新しい生活様式を徹底し、困難な時代ではあるが、私たちも主体的に、たくましく、生き抜いていきたいものである。

## 新会員短 信

### 枝垂れ桜にエールを送られて

川口班 小堀 壯一

「最後の年は何かあるからな」  
何人もの先輩に言い含められていま  
ましたので、教職三十八年目は、  
特に気を張って精勤いたしましたし  
ました。ところが、新年を迎えると新  
型コロナウイルス感染症拡大で学  
校経営も翻弄され……。臨時休校  
の渦中で退職したことは生涯忘れ  
得ぬ記憶です。

お陰様で市内小学校に再任用さ  
れて二ヶ月。「今年は見どころ  
じゃなかったからね。」妻と話し  
ていたら、県小学校校長会から荷  
が届きました。包みを解くと、見  
事な枝垂れ桜のリトグラフ。エー  
ルを送られました。

### 小さな夢のために

藤・戸田班 佐藤 恵子

ここ十年の運動不足がもたらした  
もの。それは、体力の低下と体  
重の増加。この状態を打破したく、  
休日の昼間は東京下町、夜は自宅  
周辺をせつせと歩いていきます。こ  
れまで気付かなかった素敵な建物  
や公園、こんなところにこんな名

所が？なんていう小さな発見を楽  
しみながら歩いています。少して  
も脚力や体力を取り戻し、まだ訪  
れたことがない日本各地を歩く。  
それが小さな夢。週に四日川口市  
三中学校で初任者指導をしていま  
す。先生という仕事の尊さと素晴  
らしさを、若い人達に伝えたいと  
思っています。

### 心の中で感謝

川口班 山名 勝敏

退職まで残り一か月の出来事。  
それは新型コロナウイルス感染症  
による突然の臨時休業。三十五年  
間の教職員生活の最後が何とも劇  
的な幕切れでした。しかしながら、  
生徒と先生だけの卒業式はとても  
素晴らしいもので、最後のご褒美  
をいただいた思いであります。今  
までお世話になった方々へきちんと  
とご挨拶できていない状態ですが、  
とりあえず心の中で感謝申し上げ  
ます。四月からは縁があり、市内  
の小学校で再任用校長として勤務  
しております。コロナウイルスと  
共存の中での教育活動にもう少し  
頑張りたいと思います。

### 未来へのサービス

草加班 輿水 功

「学校の先生は、究極のサービス

業だよ。我々の未来に向ってサー  
ビスするんだから。」と言ったのは、  
数年前にホテルマンから教員に転  
職した私の息子でした。三十八年  
の長きにわたりお世話になった教  
育界へ今度は恩返しする番になっ  
た今、サービスマンとして私にで  
きる事と言ったら、若い先生方と  
子供達への指導を続けることしか  
ないと思っています。コロナを乗  
り越え、未来を切り開いてくれる  
であろう若い魂を育むことは最大  
の喜びです。前を向いて明日を目  
指して生きる子供達のパワーを信  
じて、今後も精進いたします。

### ゆとりと彩りの新たな人生を

川口班 杉田 明

無我夢中突っ走って来た三十八  
年間の教職生活を無事に終えるこ  
とができ、支えていただいた皆様  
に感謝の念でいっぱいです。思え  
ば山積する教育課題に学校現場、  
教育行政とそれぞれの場で情熱を  
注ぎ、気がつけば人生の大半を費  
やしていました。

これからは、心と時間のゆとり  
を活かして、家族との時間を大切  
にし、気ままな旅行や新たな趣味  
を見つけ、彩りのある生活を送っ  
ていきたいと思っています。

### 次代を担うたくましい志木っ子と 地域を支える市民を育む教育

志木市教育委員会教育長

柚木 博



誰も想像してい  
なかつた令和二年  
度のスタートとな  
りました。休業期間中は、各学校  
とも試行錯誤の連続ではなかつた  
でしょうか。学校が再開したこれ  
からは、もつと厳しい局面に遭遇  
するかもしれません。ある意味、  
学校の真価が問われ、一層の進化  
が求められるのだと思います。

以下、本市における令和二年度  
重点施策の取組の一部を紹介しま  
す。

### 【基礎学力・基礎体力・規律ある 態度の育成】

令和元年度より、「複数・少人数  
指導体制」スマート・クラス」  
を導入し、民間事業者との連携を  
図りながら、学力向上を中心に、  
新学習指導要領を踏まえた、個に  
応じた指導に取り組んでいます。

また、令和元年度から、市内全  
校にコミュニティ・スクールを導  
入し、学校運営協議会で各校の状  
況把握や課題解決に向けた話し合

**充実した教職生活**

草加班 入内島 均

子供が好きで教職の道を歩み、瞬く間に三十八年が過ぎ去った。常に子供たちと共に汗を流し、感動を共有してきたが、とりわけ最後の三年間は小学校に配置され、昼休みに一緒に遊んだり、俳句教室や自作の童話の読み聞かせをしたりなど子供の感動、目の輝きを間近で見ながらパワーをもらった。自作の歌も五曲作り、お祭りや合唱祭で披露し、好評を得た。最後の卒業を祝う会で六年生保護者と共に自作の歌をサプライズ披露しようとして練習に励んできたのをコロナに阻まれたのだけが悔やまれたが、充実した教職生活だった。

**恩送り**

川口班 山田 晋治

思いもよらないコロナ禍によって臨時休校になったまま定年退職を迎え、歓送迎会等も中止となる中、三十七年間の教職生活に区切りをつけきれないまま今に至ります。それ故か、お世話になった前任校の児童や教職員、地域の方々が遭遇されているであろう困難な状況が気になってしまいます。前任校のみならず、全ての学校に笑顔の子供たちの歓声が聞こえる日

常の訪れを祈ってやみません。

現在、縁あって大学の教育学部で教職を目指す学生たちの指導に携わっています。皆様からいただいた数々のご恩に報いるために、次代を担う人財育成という形で恩送りしてまいります。

**退職して思うこと**

川口班 土橋 仁

たくさんの方々の教職員、保護者、地域の方々に支えられ校長の仕事を終えることができました。

特に、最後の年は、台風十九号により学校が避難所になったこと、その後のコロナウイルスの対応と大変お世話になりました。

コロナウイルスの件は、まだ終息していません。その中、退職を迎える事は、大変気が引けますが校長として職務を全うできたことに感謝をする日々です。

今は、これまでの仕事から離れ主夫業に専念しています。また、趣味にもかかわり、自分の時間も楽しんでいきます。

**より しなやかに**

蕨・戸田班 小高 美恵子

三十八年間の教職生活、無事に一区切りをつけることができました。たくさんのお出会いとこれまで

教え導いてくださった皆様に感謝の気持ちで一杯です。

四月からは縁あって、戸田市立戸田東小学校にて再任用校長として子供たちから笑顔と元気をもらい、充実した日々を送っています。

歴史に刻まれるであろう国難コロナ禍の中、学びの在り方と学校の価値について改めて問いつつ「新たな学校様式」を模索しております。今後はより一層、しなやかに変化に柔軟に対応する心をもって過ごして参りたいと思います。

**教職生活を終えて**

草加班 野口 繁

時の流れは早いもので、教職に就き三十八年もの月日が流れました。多くの出会いと教え導いてくださった皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。

生徒指導・部活指導と山あり谷ありの教職生活でしたが、特に管理職となつてからは、常に責任者としての重責を感じ、子どもたちの健やかな成長を願い、教職員や保護者、地域の方々に支えられ、職務を全うすることができました。

今は、重かった肩の荷がとれ、精神的にも時間的にもゆとりができました。健康第一で、第二の人生を歩んでいきたいと思えます。

いが進められ、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進していきます。

**【教育環境の整備・充実】**

児童生徒が快適で安全に学校生活を送ることができるよう、計画的に教育環境の整備・充実を図っています。

今年度から、市内全小・中学校の体育館に空調設備を設置し、災害時の避難所としても機能するよう、準備を進めています。

【生涯学習支援体制の充実と文化振興及びスポーツ施設の整備・活用】

平成三十年三月に「元気に育つ志木っ子条例」を制定し、未来を担う子供達の健やかな成長に向け、必要な生活習慣を確立させるため、家庭教育を支援し、子供の自立心の育成と心身の調和のとれた発達を促しています。

また、「放課後志木っ子タイム」を充実・拡大したり、スポーツ環境の整備を進めたりして、生涯学習支援を推進しています。

今後、「次代を担うたくましい志木っ子と地域を支える市民を育む教育」の実現を目指してまいります。

### 感謝とゆつくり流れる時間

蕨・戸田班 秋山 廣紹

三十数年前に、当時新任と呼ばれ赴任校の校門をくぐったことをほんの数年前のことのように覚えていますが。退職した今、多くの皆様に支えていただいたことに感謝の思いで一杯です。

今は、おとなしくのんびりと過ごしています。時間の流れがゆつくりと感じます。学校での慌ただしさがうそのようです。まして世界中がコロナ禍の今、現場の学校は大変な思いで苦勞が絶えないだろうと思います。この原稿が活字となっている頃には、世の中がより落ち着いて平穩な生活となっていることを願っています。

### 出会いに感謝

蕨・戸田班 関 克則

蕨市立南小学校を最後に校長の職務を全うすることができました。これもひとえに、初任以来勤務してきた小・中学校、教育行政機関、研修機関等で出会った多くの方々に教え導いていただいたお陰と心より感謝しております。

また、昨年の「第58回全国学校体育研究大会埼玉大会」開催に携わったことも良き思い出となりました。全国の学校体育関係者と

の出会いの場で「埼玉体育ここにあり」を示すことができました。この度の感染症拡大を受け、心身共に健康で生きていくことの大切さを改めて痛感しています。

### 縁なるもの 出会いの連鎖

川口班 安原 輝彦

この度は退職校長会入会のお許しをいただき、温かなお心遣いに感謝申し上げます。

現在大学にて、教職を目指す学生たちへの支援業務にも微力ながら携わっております。埼玉県内各地からも多くの学生たちが入学してきます。授業や諸活動を通じて話を交わすと、学生の小中学校時代の恩師が皆様の中のお一人であったり、学生の保護者がかつての同僚であったり、と出会いの連鎖を感じさせる場面に出くわします。世代を継承する種を蒔いて教育が受け継がれていく瞬間です。皆様とこの縁に感謝申し上げます。

### 再生

朝霞班 丸山 次郎

「逆上がり」ができない、退職して三年位経った頃のことです。

「逆上がり」が人生を変える」高田典衛先生至言の逆現象です。それを機会に体力づくりを開始、

ウォーク、ジョギング、ランニングと移行、フル可能になりました。

そのような折、体育仲間のハタタ会の集いでI先生の勧めと新座市同僚F氏の声かけで入会を決めました。本当に有り難いです。

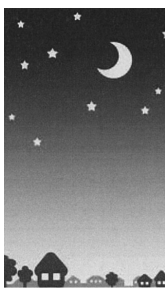
現在はジョギングと将棋サークルに入会して、七十歳サブフォーが目標です。今後は昔の上司、同僚の近況を知り、何らかの形で恩返しできれば幸いと思っています。

### 夜空に魅せられて

川口班 久保田 真一

中学卒業のお祝いに、父親から買ってもらった望遠鏡、うれしくてうれしくて毎晩、月のクレータや土星の環を観たことを思い出します。それがきっかけとなり、教職の道を歩み、三十七年間、教師の道を歩みました。その内五年間は、プラネタリウムや天文台の先生として児童生徒に星空の学習を教え、自然の偉大さや美しさについて、ともに学びました。

現在は、自宅にて三台の望遠鏡を並べ、天気の良い日には、近所の子どもたちと、星空を眺めています。



### コロナで終わり、コロナで始まる

川口班 梅野 博

こんなタイトルで原稿を書くとは思っていませんでした。

コロナ感染防止のため、予定されていたことが中止や縮小されるなど、これまで経験のない事態が自分の人生の節目に直面したことを、これも自分の人生として受け止めています。ただ、このことで、通常の生活のありがたみを改めて実感したのも確かです。

だからこそ、これから先を、健康でいることと、できるだけ早く通常の生活にもどり第二の人生が有意義に過ごせることを願って、今、与えられた初任者指導の仕事に全力をつくしていきたいと思えます。

### 樗を繋ぐ

草加班 三浦 伸治

退職を迎えた令和二年三月、コロナ禍による思いがけない展開に戸惑いましたが、それ以上に校長職という樗を繋ぐことができた安堵感は大いなものがありました。長い道程を、励ましサポートして頂きました全ての方々に対し、ただただ感謝の気持ちで一杯です。現在は、教職という樗を、次代を担う青年教育者に繋げていく職

に就かせて頂いています。校長職という重圧からの開放感と若い世代に襷を繋ぐ使命感に、心地良い喜びを感じています。また孫を見るような目で児童に接している自分に新鮮な驚きを感じています。

**感謝の気持ちをもって前へ**

川口班 小田 正美

最後の卒業式ではどんなことを子どもたちに話そうか、そう考えていた頃、新型コロナウイルスの影響で臨時休校となってしまう。少々消化不良のような終わり方でしたが、卒業生全員が一堂に会して式を挙行できたことは幸いでした。

四月からは川口市立教育研究所で教育相談員として勤めさせて頂いておられます。久しぶりに体育用太鼓を叩いて小中学生に向き合っています。これまで諸先輩からご指導いただいたことに感謝しつつ、健康に留意して新たなステージを全うしたいと思います。

**感謝**

川口班 坂井 知子

子供たちに囲まれた楽しい日々も、学校課題と向き合った充実した日々も、「夢の跡」。鮮やかな場面が懐かしくよみがえってきます。

支えてくださった先輩方にも、お世話になった保護者や地域の方々にも、迷惑を掛けっぱなしだった「身内」にも、感謝の気持ちでいっぱいです。本当に恵まれていたと思います。現在、川口市立教育研究所で日本語指導に関わり、違った角度から子供たちとの時間を楽しんでいます。少し余裕ができたので、次の目標として、ずっとやりたかったことに取り組んでいきたいと思っています。

**新たなゴールに向かって**

川口班 井上 清之

昭和五十八年に榛松中学校で教師としてスタートを切り、六十歳というゴールを目指して学校教育に携われたことに感謝しています。

現在は、引き続き川口市立高等学校の校長として新しい学校づくりに悪戦苦闘の毎日ですが、生徒や先生方と共に過ごす日々に生き甲斐を感じています。体育館やグラウンドの工事、附属中学校の開校準備など学校の完成はまだ先です。

還暦を超えた今、発展途上の学校で仕事ができることに幸せを感じ、川口の教育のシンボルとなる学校をつくるというゴールに向かって最後の力を尽くす所存です。

**感謝の気持ちと恩返し**

朝霞班 坂口 栄二

二月二十八日、新型コロナウイルス拡大防止のための臨時休校決定。そして、子供たちとの突然のお別れ。教職生活の終わりは、正直に言うとうり遂げた感の薄いものになってしまいました。

しかし、三十八年間の教職生活はとても楽しく充実したものでした。それもこれも、関わっていただいたすべての皆様からたくさんのごことを学べたおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。

幸いなことに、現在も初任者指導で学校に関わっています。感謝の気持ちをもって、今まで学んだ経験を伝えたいと思います。

**感謝の人生**

川口班 大山 孝一

川口市立南中学校から始まり、退職を迎えた川口市立元郷中学校まで三十七年間、色々な方と出会い、たくさんの方の事を教えて頂き、とても幸せな人生でした。赴任先で知り合った全ての皆様に感謝したいです。

現在、再任用で新たな人生を始めたところですが、これから先も多くの人との出会いを大切に、たくさんの方の事を学び、自分を成長させていきたいと思っています。

**感謝を忘れずに生きる**

草加班 関根 秀一

いまを振り返り、たくさんの方々と出会い、お世話になつてきたと改めて感じ感謝の気持ちを持って毎日を過ごしています。生活にも余裕が出てきて新しいことにチャレンジしています。週の半分をお世話になった市や学校のため微力ながら恩返しをさせてもらい、残りの半分は、畑で野菜を育て楽しみながら生活しております。在職中は、大病も経験し健康の大切さも実感することができました。

今、ここにいることに感謝し、日々生きていこうと考えています。

\*\*\*\*\*

◇令和2年度  
年度当初会員数

班	会費納入 会員	長寿 会員	計	左の内 新会員
川 口	202	25	227	11
蕨・戸田	73	4	77	5
草 加	91	5	96	5
朝 霞	98	11	109	2
計	464	45	509	23

# 支部だより

## ◆北足立南部支部定期総会 紙上により開催

去る三月十九日(木)令和元年度会計監査会並びに臨時役員会が川口市内集合住宅集会所を借りて開催され、令和二年度定期総会要項の内容について協議された。また、本年度支部総会は新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、紙上開催とすること等も話し合われた。その後も状況の改善が見られず、多人数の集会は困難な状態になり、令和二年度定期総会は紙上で開催することとなった。

書面開催となった令和二年度定期総会は、会員の皆様のご理解とご協力により無事終了した。

## ◆新しい生活様式での支部活動

今年度の南部支部活動は、新しい生活様式(三密等を避ける)に従うことを第一に行いたい。従って行事計画も変更(親睦旅行中止)を余儀なくされることも多々あると考えている。

会員の皆様のご理解とご協力をお願いする。

## ◆現職・退職校長北足立南部支部 教育推進協議会準備会開催

令和二年七月三日(金)川口市立並木公民館に於いて、現職・退職校長北足立南部支部教育推進協議会



準備会が開催された。

現職を代表して、鴻

巣市立共和

小学校岩淵

雅浩校長、

川口市立安行中学校磯奈保子校長、南部教育

事務所小松薫樹所長、退職校長会より支部長、副支部長四名、幹事九名が参加した。

準備会に於いて左記の事項が決定された。

参加者 現職小中学校長・四十名  
退職校長・三十名

テーマ「現下教育の諸課題」

提案 三名(各校長会より一名)  
提 案 「かけはし」の発行

支部の発展と会員相互の一層の親睦と連携をめざし、本年度も年三回発行する。広報部が担当する。

## ◆埼玉県退職校長会総会中止

六月五日(金)熊谷市熊谷文化創造館さくらめいとに於いて、開催予定の埼玉県退職校長会総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止された。(和田 悦男)



# 班だより

## ◆川口班

去る五月九日(土)に予定していた定期総会は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止としました。だが、活動計画の準備は進めていきましたので、会員の皆様方のご協力を得て令和二年度の活動計画を策定することができました。左記に活動の概要を記します。

### 《行事》

①親睦旅行Ⅱ九月二十四日松戸梨狩りⅡ野田市上花輪歴史館方面

②文学散歩Ⅱ十月三十日寛永寺Ⅱ根津神社Ⅱ森鷗外記念館Ⅱ本行寺界限を散策。

③美術展Ⅱ今年度は中止。

### 《クラブ》

①俳句の集いⅡ俳句「四季を詠む」を開催。句集の発行。

②健康教室Ⅱヘルシー料理づくりと別所沼公園周辺ウォーキング。

③盆栽教室Ⅱ盆栽展の鑑賞教室と十二月二十日松竹梅の寄せ植え。

④ゴルフクラブⅡ年四回のコンペと終了後の楽しい懇親会。

⑤写真クラブⅡ撮影会は年二回。撮影会後の研修会が楽しみ。

⑥絵画クラブⅡ年六回の絵画制作、写生会や鑑賞会も開催。

⑦英会話クラブⅡ月一回の英会話教室。リスニングやコミュニケーションを中心に。現地研修に

外国人との触れ合い活動も。

### 《広報》

◎会報「柏樹」Ⅱ七月と二月の年二回発行。様々な話題が満載。

### 《学校支援体制の充実》

◇学校現場ではコロナ禍で大変な状況にあります。出来る限りの支援をしたいと思えます。

### 《追伸》

◇今まで経験したことのない一年となりそうですが、お互いの連携を「密」にし、「新しい日常」のもと充実した活動を目指してまいります。(加藤 行雄)

### あとがき、

北足立南部支部会報「かけはし」第五十四号をお届けします。

新型コロナウイルス対応の不自由な中、玉稿を賜りました各位に、衷心から御礼を申し上げます。

今年度の編集には副部長田代博人、會田 昭、柿崎 勲及び小生の四人の広報部員と、松田裕之編集担当幹事が中心となって当たらせていただきました。これまでご尽力賜りました志摩範夫広報部副部長、安東幸甫幹事長、和田悦男編集担当幹事はじめ各位に御礼申し上げます。(広報部長 羽富 正晃)

## ご冥福をお祈りいたします

1月5日以降亡くなられた方々(71現在)

昼間 雅夫様(歳・戸) 4/19 八十六歳

河手 俊二様(川口) 4/22 六十八歳

田上 昭二様(川口) 6/21 八十七歳